

私学共済ポータル利用規約

(目的)

第1条 私学共済ポータル利用規約（以下「本規約」といいます。）は、日本私立学校振興・共済事業団（以下「事業団」といいます。）が本規約第2条（1）に定める学校法人等に提供する「私学共済ポータル」（以下「本サービス」といいます。）に関する取扱いを定めることを目的とします。

(定義)

第2条 本規約において、次の各号に掲げる以下の用語の意義は、当該各号に定めるところによるものとします。

- （1） 学校法人等 私立学校法第三条の学校法人、同法第一百五十二条第五項の法人、私立学校教職員共済法附則第十条の規定により学校法人とみなされる者（私立幼稚園を設置する個人事業主等）又は事業団をいいます。
- （2） 申込者 本サービスを利用するために利用申込みを行う学校法人等をいいます。
- （3） 利用者 本サービスの利用を事業団に申し込み、本人確認が完了した学校法人等をいいます。
- （4） 情報端末 本サービスを利用するためのパーソナルコンピュータ、スマートフォン及びその他の電子デバイスをいいます。

(サービス内容)

第3条 本サービスの内容は、本規約に基づき次の各号に掲げる通りとします。

- （1） 学校法人等の基本情報の登録 利用者は、各学校の担当者、キャンパス所在地及び所定の文書の送付先等の登録を行います。
- （2） データアップロード 事業団が記録媒体の提出を求める所定のデータについて、利用者は本サービスへのアップロードによって提出します。
- （3） 事業団登録データの確認 事業団が本サービスを介して発信した各学校宛ての通知やアンケートについて、利用者は確認又は回答を行います。
- （4） その他付随するサービス

(利用対象者)

第4条 本サービスの利用対象者は、学校法人等とします。

- 2 前項にかかわらず、利用者に所属する職員は、所属する利用者の業務としてのみ本サービスを利用することができるものとし、当該職員が本サービスで行った行為（不作為も含みます。）は、所属する利用者の行為とみなします。

(利用申込み)

第5条 本サービスを利用するためには、申込者があらかじめデジタル庁が提供するGビズIDサービスにおいて、GビズIDプライムアカウントを取得することとします。

2 申込者は、本規約に定める条件に同意の上で、GビズIDプライムアカウントを使用し、事業団所定の方法により本サービスの利用申込みを行うものとします。この場合において、本サービスに利用申込みを行った時点で、申込者が本規約に同意したものとみなします。

3 別途事業団が提供するe-Govを用いた電子申請サービスを利用するに当たり、あらかじめ本サービスの利用申込みを行い、利用できる状態にあることが必要となります。

(利用者による利用登録の抹消)

第6条 利用者は、事業団所定の手続を実施することにより、利用登録を抹消することができます。なお、利用登録の抹消以後、利用者は、本サービスを利用することができません。

(事業団による利用登録の抹消)

第7条 事業団は、次の各号のいずれかに該当する場合は、事前に通知することなく利用登録を抹消する場合があります。なお、利用登録抹消以後、利用者は、本サービスを利用することができません。

- (1) 利用者が本サービスの不正利用を行ったと事業団が判断した場合
- (2) 利用者により本サービスが不正に利用されるおそれがあると事業団が判断した場合
- (3) 第1号及び前号に掲げるもののほか、利用者が本サービスの利用者として不適切であると事業団が判断した場合

(利用者の管理責任)

第8条 利用者は、GビズIDサービスにおけるアカウントの取得その他同サービスの利用において、同サービスの利用規約及びプライバシーポリシーに同意した上でこれを行うものとします。

2 利用者は、本サービスに関わるID、パスワードの管理について、一切の責任を負うものとします。

3 利用者は、本サービスに関わるID、パスワードを他人に知られないよう責任を持って管理するものとします。

4 利用者は、本サービスに関わるID、パスワードを他人に知られ、本サービスが他人に利用される可能性を認知した場合には、直ちに事業団に通知するものとします。

5 事業団は、利用者から前項に規定する通知を受けたときは、当該利用者による本サービスの利用を停止します。

(利用環境)

第9条 本サービスの全部又は一部の利用には、私学共済ホームページに定めるインターネット接続環境及びスペックを有する情報端末が必要となります。利用者は自己の責任と費用においてこれらを準備及び設定するものとします。また、本サービスを利用するために必要な通信費用、その他本サービスの利用に係る一切の費用は、利用者の負担とします。

2 本サービスの全部又は一部の利用には、情報端末へ事業団所定のソフトウェアをインストールする必要があります。詳細は、私学共済ホームページに定めるとおりとします。

(問合せ)

第10条 本サービスの利用に関する利用者からの問合せは、私学共済ホームページに記載する、事業団が指定する方法でのみ受け付けます。

2 利用者からの問合せの内容によっては、回答できない場合があります。事業団は、利用者からのあらゆる問合せについて回答する義務を負うものではありません。

(知的財産権)

第11条 本サービスにおいて事業団が提供する全てのプログラム、ソフトウェア、画面デザイン、ロゴ、情報又はコンテンツ（以下総称して「本サービスのコンテンツ」といいます。）に関する著作権及び商標権等の知的財産権は、事業団又は権利者（以下「権利者」といいます。）に帰属するものとします。

2 利用者は、いかなる方法においても、本サービスのコンテンツを著作権法で定める私的利用の範囲を超えて利用することはできません。ただし、権利者の許諾がある場合はこの限りではありません。

(個人情報の取扱い)

第12条 事業団は、本サービスの提供に当たって利用者から取得した個人情報（以下「個人情報」といいます。）について、「私学共済ポータル個人情報保護方針（プライバシーポリシー）」の定めに従い適正に取り扱います。

2 前項の規定は、本サービスがGビズIDを通じて収集した利用者の情報について準用します。

3 事業団は、個人情報について次の各号に掲げる目的で利用します。

(1) 本サービスの提供・運用・管理

(2) 本サービスに関する問合せ

(禁止事項)

第13条 利用者は、本サービスの利用に当たり、次の各号に掲げる行為（以下「禁止事項」といいます。）を行ってはならないものとします。利用者が禁止事項を行ったことに起因して利用者に不利益が生じたとしても、事業団は一切の責任を負わないものとします。また、事業団は、利用者が禁止事項を行ったことにより損害を被ったときは、利用者に対して当該損害の賠償を求めることができるものとします。

- (1) 他の利用者、第三者又は事業団の権利を侵害する行為
- (2) 他の利用者、第三者又は事業団を差別し、誹謗中傷し、又は名誉若しくは信用を毀損する行為
- (3) 公序良俗に反する行為又は公序良俗に反する情報、事実反する情報を他の利用者若しくは第三者に提供する行為
- (4) 法令違反、犯罪的行為又は犯罪的行為に結びつく行為
- (5) 他者になりすましてサービスを利用する行為
- (6) 本規約に基づく利用者の資格、権利又は義務を第三者に譲渡若しくは担保に供する行為
- (7) 本サービスの運営を妨げる行為又は本サービス若しくは事業団の信用を毀損する行為
- (8) コンピュータウィルス等有害なコンピュータプログラムを本サービスによって送信し、又は他の利用者若しくは第三者が受信可能な状態に置く行為
- (9) 前各号に抵触するおそれのある行為その他事業団が不適切と判断する行為

2 事業団は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合は、事前に通知することなく利用者による本サービスの利用を停止することができます。

- (1) 反社会的勢力に該当する場合
- (2) 反社会勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる場合
- (3) 反社会的勢力を不当に利用していると認められる場合
- (4) その他反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる場合
- (5) 自ら又は第三者を利用して、事業団に対して、詐術、暴力的行為若しくは脅迫的言辞を用い、又は法的な責任を超えた不当な要求等を行った場合

(免責)

第14条 事業団は、法令又は本規約の定めるところに従って第3条に定める本サービスを提供する範囲においてのみ責任を負うものであり、当該範囲外で発生した損害、紛争、トラブル又はクレームについては、いかなる責任も負いません。

2 事業団は、本サービスの利用に関して生じた次の各号に定める損害については、原因の如何を問わず一切責任を負わないものとします。

- (1) 事業団又は事業団が指定する他機関のシステムについて、相当のシステム安全対策を講じたにもかかわらず、当該システム又はその通信回線等の障害により遅延・利用不能等が発生したことにより利用者に生じた損害
 - (2) 情報端末又は本サービスの利用環境に起因する本サービスの動作不良その他不具合が発生したことにより利用者に生じた損害
 - (3) 次条又は第16条の規定に基づき、本サービスを中断、変更若しくは廃止し、又は本規約を改定若しくは廃止したことにより利用者に生じた損害
 - (4) 本サービスの利用に際し、利用者の誤登録、誤入力又は誤操作により利用者に生じた損害
 - (5) 次のいずれかに該当し、利用者のID、パスワード等（以下本条において「ID等」といいます。）が漏洩したことにより利用者に生じた損害
 - ア 利用者が使用する情報端末の通信経路等において第三者による不正アクセス、盗聴その他の事故があったとき
 - イ 利用者の不注意によりID等を他人に知られたとき
 - (6) 事業団が利用者のID等の一致を確認して取引を行った場合において利用者に生じた損害
- 3 前条に定める禁止事項によって生じた第三者との紛争については、全て利用者の責任と費用により解決するものとし、事業団は一切の責任を負わないものとします。

（本サービスの中断）

第15条 事業団は、次の各号のいずれかに該当する場合は、事前に通知することなく本サービスの一部又は全部を中断することがあります。

- (1) 本サービスの提供に必要な設備等の保守・点検を行う場合又は当該設備等に障害が生じた場合
- (2) 災害・事変等その他事業団の責めに帰すことのできない事由がある場合
- (3) 第1号及び前号に掲げるもののほか、事業団が本サービスを中断する相応の事由があると判断した場合

（本サービスの変更・廃止）

第16条 事業団は、事業団の都合その他の事情により、本サービスの内容を変更し、又は本サービスを廃止することができるものとします。

- 2 事業団は、本サービスの内容を変更する場合には事前に本サービスを変更する旨、変更後の本サービスの内容及び変更日を、本サービスを廃止する場合には事前に本サービスを廃止する旨及び廃止日を、私学共済ホームページに公表するものとします。

(登録事項の変更等)

第17条 利用者は、メールアドレスを変更した場合は、速やかにGビズIDサービスにて変更の手続を行うこととします。

2 利用者が前項の手続を行わなかったときは、事業団に登録された最終のメールアドレスに発した通知は、通常到達するために要する期間を経過したときに、利用者に到達したものとみなします。

(本規約の変更等)

第18条 事業団は、私学共済ホームページで告知することにより、本規約を改定又は廃止することができるものとします。

2 前項の規定により本規約の改定又は廃止を行ったときは、改定の場合にあつては改定日以後は改定後の規約を適用するものとし、廃止の場合にあつては廃止日後は本規約を適用しないものとします。

(利用料金)

第19条 本サービスの利用料金は、無料とします。

(完全合意)

第20条 本規約は、本サービスの利用に関する完全な合意であり、本規約以外の全ての表明、交渉、了解、連絡又は通知に優先します。本規約の一部が無効であり強制力を有しないものと解された場合であっても、本規約のその他の部分の有効性は何ら影響を受けず、効力を維持するものとします。ただし、本条は利用者の法律上の権利の行使を阻害するものではありません。

(準拠法及び合意管轄)

第21条 本規約は日本法に準拠し、本規約に関する一切の訴訟は、その訴額により東京簡易裁判所又は東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(不放棄)

第22条 事業団が本規約に規定するいずれかの権利を行使しなかったとしても、その権利を放棄したとみなされるものではなく、事業団は引き続き当該権利の行使権を保有します。

(存続条項)

第23条 本規約は事業団が本サービスを提供する期間中有効とします。ただし、第11条、第12条第1項、第13条第1項、第14条、第20条、第21条、第22条、第

23条の規定は本サービスの廃止後も有効に存続するものとします。

附 則

本規約は、令和8年1月1日から実施します。

(最終更新日)

令和8年1月1日